

第1学年 道徳学習指導案

日 時 平成 21 年 10 月 9 日 (金) 5 校時
学 級 平泉町立平泉中学校 1 年 A 組
(男子 18 名、女子 15 名、計 33 名)
場 所 1 年 A 組教室
指導者 藤村聡子

1. 主題名 「よりよい社会を目指して」【4－(2)】
2. 資料名 「無人スタンド」(出典 東京書籍『中学道徳1 明日をひらく』)
3. 主題設定の理由

(1) 価値について

指導項目 4－(2) は「公德心及び社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める」である。

中学生になると既成のものに対する反発が出てくる年代ではあるが、自己中心的で自分勝手な言動を良くないと思う心が内面には十分あり、よりよい社会の実現について深く考えることもできるようになる。生徒一人一人が社会の一員であるという自覚を深め、社会生活で必要とされる約束や決まりを重んじ、互いに協力、信頼しあえる社会を作るためにはどのようにしたらよいのかを様々な考えに触れながら模索しようとする態度を深めたいと考え、この主題を設定した。

(2) 生徒について

元気が良く、互いに声をかけ合って活動したり、ルールに反することがあれば互いに注意をしあえるクラスである。しかし、他人を省みないで大きな声で話したり、注意を聞き入れなかったり自己中心的な面も見受けられる。また、女子は言動共に落ち着いている一方、男子は好奇心旺盛で素直である。男女ともに自分の考えをまとめて人前で発表することを恥ずかしがる傾向が見られるので、お互いの意見交換や協力的作業により男子の精神面の向上が期待される。

上級生が職場体験やガイド体験をしたことの刺激を受け、自分たちも社会の一員であるという意識が少しずつ芽生え始めた。本時の授業を通して、自分の考えを言葉に表し、互いに意見を伝えあうことで、社会に対する興味・関心がより高まると考えられる。

(3) 資料について

無人スタンドを利用している「わたし」がある日、少年が 100 円しか支払わず 300 円相当の商品を持ち去るのを目撃する。「わたし」は一言も注意できないまま、数日後にスタンドの設置者の「千葉さんの奥さん」にその話を伝えた。「千葉さんの奥さん」は些細なことで近所の人と角を立てたくないと言うが、「わたし」はいけないことはいけないと注意すべきではなかったかと釈然としないものを感じ続ける。「わたし」にも「千葉さんの奥さん」にも共感できる葛藤資料である。

4. 本時の指導

(1) ねらい

人間相互の信頼関係が基盤となる社会のあり方に気付き、よりよい社会を実現しようとする意欲を育てる。

(2) 指導構想

① 導入

「無人スタンド」と「有人直売所」の写真を比較し、それぞれの違いを考えること、「無人スタンド」の貼り紙の内容について考えることによって、想像、共感をかき立て、生徒を道徳資料の世界へ引き込む資料提示の工夫を行う。

② 展開

資料「無人スタンド」から、「わたし」「千葉さんの奥さん」のどちらの考えに共感するか、またその根拠についても友達と意見を交流することにより、生徒が相互に多様な考えを学び合い、深め合う話し合いの場の工夫を行う。

③ 終末

「店の人もお客さんも気持ちよく無人スタンドを利用するために必要なこと」について生徒個々の考えが更に深められる活動の工夫を行う。

(3) 展開

段階	学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	指導上の留意点
導入 7分	<p>1 無人スタンドと有人直売所の写真からそれぞれの違いについて考える。</p> <p>2 無人スタンドへの貼り紙の内容を考える。 ○作り手の思いが伝わるように、ここに貼り紙をするとしたらどんなことを書きますか。</p> <p>3 課題を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・無人で野菜などを販売している。 ・直売所には、無人と販売員のいるものがある。 ・おいしいので、食べて下さい。 ・心を込めて作りました。 ・お金を入れていって下さい。 ・盗むな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所には、無人と有人のものがあることに気付かせる。 ・貼り紙の内容を考えることで、売り手の思いや無人スタンドのおかれた環境について気付かせる。 ・資料の舞台が無人スタンドであり、登場人物「わたし」「少年」「千葉さんの奥さん」の中の「わたし」「千葉さんの奥さん」の思いについて考えていくことを告げる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">「わたし」と「千葉さんの奥さん」の思いについて考えていこう。</div>			
展開 40分	<p>4 資料「無人スタンド」から考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の範読を聞く。 <p>(1) 「わたし」と「千葉さんの奥さん」のどちらに共感できるか考える。 ○「わたし」と「千葉さんの奥さん」のどちらに近い考えですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの共感メーターに記入する。 ・ワークシートに理由を記入する。 ・自分のネームカードを黒板に貼る。 <p>(2) 「わたし」と「千葉さんの奥さん」のどちらに共感できるか友達と考えを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と違う立場の友達を黒板から見つけ意見を交流する。 <p>(3) 友達の意見を聞いて変わった考えについて確かめる。</p> <p>(4) 「わたし」と「千葉さんの奥さん」の気持ちについて考える。</p> <p>○「わたし」や「千葉さんの奥さん」はどんな気持ちでしたか。</p>	<p>【「わたし」に共感する側】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年に声をかけた方がいい。 ・悪いことは注意すべきだ。 ・注意しないと少年の将来のためにならない。 ・地域をよくしていくためには正しいことをすべきだ。 <p>【「千葉さんの奥さん」に共感する側】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細かいことをいちいち気にしたくない。 ・人を信じるべきだ。 ・少年にも理由があったはずだ。 ・近所の人ともめるともう買いに来てもらえなくなる。 <p>【「わたし」に欠けていた点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意できなかった。 ・声をかけることができなかった。 <p>【「千葉さんの奥さん」に欠けていた点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年のことを考えていない。 <p>【「わたし」の気持ち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気付いていながらだまっていたことは少年のためによくないことにちがいないという強い後悔の気持ち。 ・少年に何も言わなかったことと、「近所の人 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の考えを支える根拠をしっかりと聞くように指示する。 ・友達の意見を聞いて途中で考えが変わったら、その都度変更させる。 ・意見の交流から、「わたし」や「千葉さんの奥さん」の行動で欠けていた点に気付かせる。 ・「わたし」も「千葉さんの奥さん」もすっきりしない気持ちであることに気付かせる。

	<p>とがたがたしたくない」という千葉さんの奥さんの言葉を重ね合わせて釈然としない気持ち。</p> <p>【「千葉さんの奥さん」の気持ち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所の人とがたがたしたくないと不機嫌 <p>◎店の人もお客さんも気持ちよく無人スタンドを利用するために必要なことは何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入する。 ・発表する。 	<p>とがたがたしたくない」という千葉さんの奥さんの言葉を重ね合わせて釈然としない気持ち。</p> <p>【「千葉さんの奥さん」の気持ち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所の人とがたがたしたくないと不機嫌 ・悪いことは悪いと言える社会。 ・ルールやマナーを守る態度。 ・信用や信頼で成り立つ社会。 ・善悪を正しく判断できる心。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に提示した無人と有人のスタンドの写真や貼り紙を振り返り、無人スタンドを運営し続けることのできる理由を考えさせる。
<p>終末3分</p>	<p>5 教師による説話を聞く。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・最初に示した無人スタンドには貼り紙はなく、姿や行為、心を映し出す鏡が置いてあったという売り手の思いから、信用、信頼の上に成り立つ社会について考えさせる。

5 板書計画

千葉さんの奥さん

店の人もお客さんも気持ちよくスタンドを利用するために必要なことは…

- ・悪いことは悪いと言える社会
- ・ルールやマナーを守る態度
- ・信用や信頼で成り立つ社会
- ・善悪を正しく判断できる心

わたし

無人スタンド

有人スタンドの写真

無人スタンドの写真

- ・おいしいので食べてください
- ・心を込めて作りました
- ・お金を入れていってください
- ・盗むな

- ・少年に声をかけた方がいい
- ・悪いことは注意すべきだ
- ・注意しないと少年の将来のためにならない
- ・地域をよくしていくためには正しいことをすべきだ
- ・細かいことをいちいち気にしたくない
- ・人を信じるべきだ
- ・少年にも理由があったはずだ
- ・近所の人ともめるともう買いに来てもらえなくなる

無人スタンド

- あなたはどちらの考えに共感できますか？

「千葉さんの奥さん」 (

「わたし」



()

()

理由

.....

.....

.....

- 友達の意見を聞いた今、どちらの考えに共感できますか？

「千葉さんの奥さん」 (

「わたし」



()

()

- 何が必要なのでしょう。

.....

.....

.....

.....

.....

.....